



**「CodeBeamer は操作が簡単でコスト効率の高い、分散したチームのニーズに対応する企業レベルの協同可能なソフトウェア開発プラットフォームです。システムのメンテナンスは容易で、その測定基準報告機能により、プロジェクトを効果的に管理するのに必要な可視性が実現されます。」**

**と、Dr. Rita Hahn-Petschick, Group Leader: IT CC – Analysis Solutions, Continental AG は語っています。**



Continental Corporation は個人のモビリティをより安全で、より快適にすることを目標として、タイヤとブレーキ技術、自動車の動的制御、エレクトロニクス、センサシステムにおける包括的なノウハウを提供する、世界の主要な自動車産業サプライヤの1つです。

2004年に、Continental AGのタイヤIT部門の小さなプロジェクトチームは、ドイツ・ハノーバーのContinental AG本部の外部のパートナーおよび分散した開発スタッフとより効果的に協働する方法を研究しはじめました。この社内と社外ソーシングの混在した開発モデルへの転換は約10年前に始まりました。それは経営の効率性と競争上の優位を実現し、維持するContinental AGの戦略を表していました。外部のコンサルタントの助けにより、このプロジェクトチームは、協同ソフトウェアの開発の最適化を調査しはじめました。そして、グループはそのニーズをブレインストーミングにより決定、共通のソースコード保管場所、強力な文書管理システム、タスクマネージャなどのニーズを含む技術的な条件を要約しました。

CodeBeamerの他、2つの候補が考慮されました。それは別の商用の協同ソフトウェア開発ソリューションおよび個別の企業コンテンツマネージャと商用の発行トラッカーを含むスタンドアロンツールのセットです。すべてのシステムは実際の生産環境における6ヶ月の期間により評価されました。

機能面での要求の他、安全性、コスト効率、VPNアクセス性、および管理の容易さが考慮された主要評価基準に含まれていました。さらに、CVSとEclipseを使った既存のインフラストラクチャと統合するために、このプロジェクトチームに協同ソリューションが必要でした。

## Success Story

この評価の結果として、考慮された他の商用の協同開発ソリューションは対応能力の低さのため数週間後に淘汰されました。スタンドアロンツールのセットも、インストールおよびメンテナンスが困難だったので、除外されました。すべての製品に対応する集中的な接点がなく、総体的にそれらのツール

は必要とされるより多くの機能を提供しました。これとそれら個々のツールの重複する機能のため、有益な統合化が非常に複雑な作業になってしまいます。

6ヶ月の厳格な評価の後、チームによって定義された必要条件のほとんどをクリアした CodeBeamer が 2005 年の夏に採用されました。これはメンテナンスが容易で、Intland のサポートスタッフが迅速に対応できます。

とりわけ CodeBeamer は、異なる IT プロジェクトと数々の地点を越えて、情報、タスク、ソースコード、およびノウハウを共有するよう、皆様に効率的なプラットフォームを提供いたします。